



第63号
 発行
 2008年
 3月15日
 本郷ふじやま公園
 運営委員会

ホームページ [http://www.k5.dion.ne.jp/~h fuji p](http://www.k5.dion.ne.jp/~h_fuji_p)

おかげさまで公園は五周年を迎えました

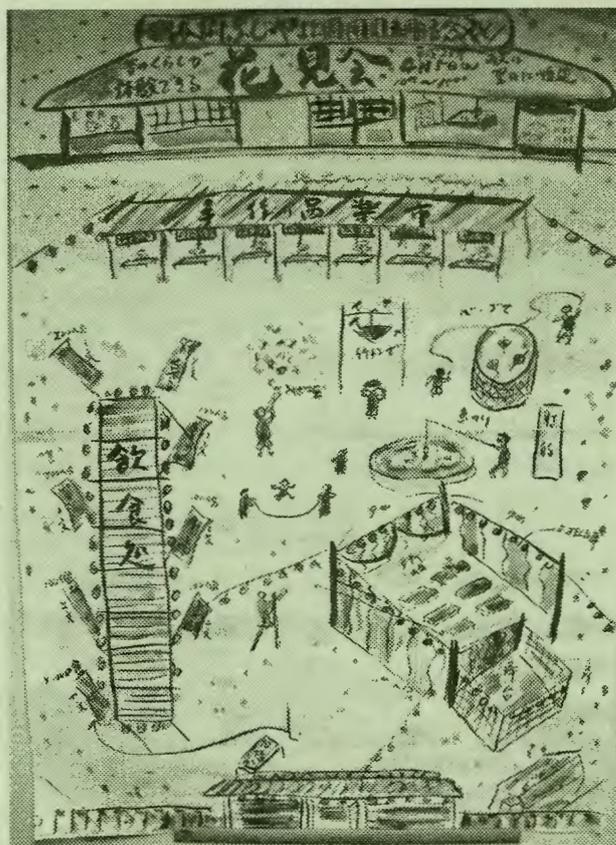
開園五周年記念行事

昔の暮らしと遊び・花見会

来る4月5日(土) 10時から古民家で「昔の暮らしと遊び」体験と花見会の行事が開催されます(雨天6日(日) 10時から)。主屋では「かまど」で昔の食事を作って、「寺子屋」の手習い、お茶席を体験できます。また中庭では屋台、手づくり楽市、演芸、遊び広場、江戸クイズ、富くじなどをお楽しみいただけます。

また、この時期、公園のあちこちで桜を愛でることができます。一番先に咲くのはコヒカンザクラ、尾根沿いに咲くヤマザクラは若葉が赤いのが特徴です。白い花が美しく葉が大きいオオシマザクラは園路沿いにある大木で、香りが良く桜餅に使われます。日本庭園にはシダレザクラがあります。正面斜面にはソメイヨシノがならんでみなさまをお迎えすることでしょう。

このほかに 開園五周年記念講演会が、5月18日(日)に栄公会堂で開催されます。詳しくは4面をご覧ください。



◆◆◆ 平成 20 年月 2 月 来園者数 団体・グループ来園状況 ◆◆◆

来園者数	2,619 名
(来園日)	(団体名) (人数・内数)
7日(木)	西本郷小学校3年生 …… 101名
11日(月)	神奈川歩け歩け協会 …… 160名
19日(火)	鎌倉女子大初等部 …… 67名
21日(木)	中野幼稚園 …… 30名
22日(金)	日野南小学校3年 …… 75名

歴史探訪

第27回 江ノ島旧道を歩く (平成20年2月7日)

古民家歴史部会

JR 藤沢駅—江ノ電柳小路駅下車—片瀬江ノ島道—庚申道標—馬喰橋—岩屋不動—庚申供養塔・弁天道標—泉蔵寺—諏訪神社下社—諏訪神社上社—庚申塔—密蔵寺—江ノ島道標—本蓮寺—江ノ島道標—西行もどり松—寛文庚申塔—常立寺—瀧口神社跡地—瀧口寺—(昼食)—江ノ島弁財天—大船駅解散



今回は19名と今迄に一番多い参加者で、藤沢から旧江ノ島道を探索しました。江ノ島参りは江戸時代の人にとっても3泊4日でいける信仰と遊興を兼ねた楽しい旅で、道標も目の悪い人に配慮して深く掘られていました。



頼朝が渡ったという馬喰橋から、江戸時代に快祐上人が岩屋に入って成仏

したといわれる岩屋不動を経て泉蔵寺に向かいました。信州の諏訪大社より初めて他郷へ分社したといわれている諏訪神社では石段の下で拝礼し、「愛染かつら」の記念樹がある密蔵寺(写真右)に向かいました。常立寺は北条時宗によって打ち首になった「元」の使者を祀った塚を供養した寺といわれていて境内には沢山のしだれ梅がつぼみをつけていました。龍と天女の伝説のある瀧口神社の隣には日蓮上人の法難があった瀧口寺(写真左)があり、本堂と五重塔が見事でした。江ノ島は平日にもかかわらず賑わっていて、江ノ島の弁財天はとても美しいお姿でした。(小澤 記)

古民家Q&A 内蔵

Q: 古民家には内蔵がありますがその意味と役割は?

A: 「クラ」には漢字として「蔵」と「倉」があります。蔵は隠すという意味があり大事なものを人目につかないようにしまっておくところ、倉は米など穀物や草などを納める建物のように大別されます。内蔵は主屋に接して建てられたもので、主屋と完全に独立して立てられたものは外蔵(庭蔵)といわれます。内蔵は主屋への接し方も主屋の屋根に収まっているもの、廊下や土間などで繋がっているものもあり屋敷蔵・座敷蔵ともいわれます。



内蔵には大切な財貨、家財道具、商家の場合は重要な商品、文書などを収めるため道具蔵とか文書蔵とも云われました。

旧小岩井家では明治年間の家相図では土蔵が3棟あり解体移設時、現在の内蔵の位置に文書蔵として土蔵が1棟残されていました。現在の内蔵は新築で2.5間×2間の面積をもち、主屋と繋ぎ廊下で連絡し、往事の雰囲気を与え、古民具などを収納・展示しています。

ふじやま公園の植物

ミツマタ



ミツマタは、その枝が必ず三又、すなわち三つに分岐する特徴があるため、この名があり、三桎、三枝、三又とも書きます。春の訪れを、待ちかねたように咲く花の一つがミツマタです。春を告げるように一足先に、淡い黄色の花を一斉に開くので、サキサクと万葉歌人は詠んでいました。園芸種では、オレンジ色から朱色の花を付けるものもあります。和紙の原料として重要な植物です。

古民家余話

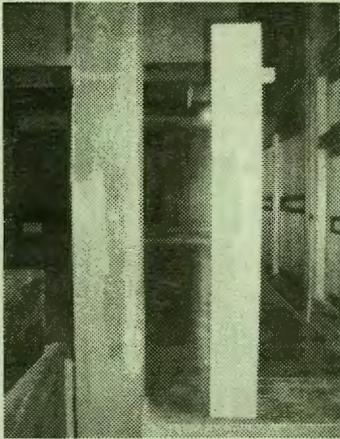
古民家の木組

第二話 柱の根継ぎ



日本の伝統木造建築は梁や柱などが外にむきだしになっているため解体しやすく、構造材が傷んでくるとその部分だけを取り替えて修理・修繕を行うことができます。

もともとは上から下まで1本の柱だったものが、根元のほうが腐ったりシロアリによる虫害が発生した時などに、傷んだ根元の部分だけを取り除いて新しい材料に交換することがあります。これを柱の根継ぎ(ねつぎ)といいます。

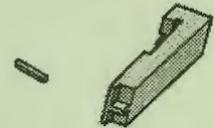


根継ぎの方法の一つ、金輪継ぎ(かなわつぎ)は組み合わせた材料が東西南北四方向にズレにくく、引き抜きの力にも強い継ぎ手です。そのため、梁などの横架材の継ぎ手にも使われるし、柱の根継ぎにも使われる継ぎ手です。



しかし作業をするときに、新しい材料同士を条件のよい場所で加工するのならよいのですが、柱が立ったままの状態で加工するのはきっと大変でしょうね。

写真の2本の柱は右が根継ぎの見本、左が古民家の実際の柱です。継いだところで色が違うのがわかるでしょうか。



『いろり辺推記』から(原文のまま)
 私はこういう木でできた所が大好きで、とくに好きになったところは、外がみえてとてもながいろうか。
 ヒミツのへやのような内蔵。この二つです。
 とてもおちつくところが好き♡
 私もこんないえにすみたいなあー。
 今日は、とてもいいきねんになりました。



平成20年4月度公園活動予定

部会・事項	日 時	部会・事項	日 時
事務局会議, 5P	4日(金)	古民家歴史部会 部会	13日(日)
開園記念行事	5日(土)	古文書解読勉強会	27日(日)
農芸部会 部会	21日(月)	歴史探訪	3日(木)
作業	月曜日 木曜日	工作棟部会 部会	30日(水)
里山部会 作業	1日(火) 12日(土)	子ども工作準備	適時
15日(火)		囲炉裏守	6日(日) 10日(木)
19日(土)		囲炉裏焚き	20日(日)
クリーンアップ	1日(火) 15日(火)	ふじやまだより編集会議	4月7日(月)
ホームページ制作打合せ	3月29日(土)	印刷	4月13日(日)

楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください。お待ちしております。

教室名	日時	内容	材料費	応募期限
作って遊ぼう ～子供工作の日	4月20日(日) 10時～12時 13時～15時	小枝やシュロでバスケットリ－を 作ってみましょう。	無料	当日受付 10時～11時 13時～14時
押し絵 (全2回)	5月13日(火) 10時～12時 5月27日(火) 10時～16時	「あじさいの精」ちょっと 洋風に仕上げます。	1,500円	4月30日(水)
第31回初心者 茶道体験教室	5月17日(土) 13時～16時	初心者の方お気軽にお出かけ 下さい、平服でどうぞ。	500円	5月3日(土) 先着10名
折り紙 (全3回)	5月19日(月) 6月9日(月) 7月7日(月) 10時～12時	お雛様を作ります。 三角パーツを組合せ立体的作 品。	700円	4月30日(水)
遊布	5月28日(水) 13時～16時	お針道具入れ袋。	1,000円	4月30日(水)
布ぞうり作り	5月30日(金) 10時～15時	布で作るぞうりです。一足完成し ます。	500円	5月10日(土) 抽選15名

(1) 持参品：返信ハガキで連絡します。(2) 定員：12名。応募者多数のときは抽選。

(3) 応募要領：往復ハガキに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

・ ・ ・ お知らせ ・ ・ ・

- 1) 「端午の節句祭りのご案内」 4月16日(水)～5月19日(月)9:00～17:00
江戸時代の古民家座敷に五月人形を飾ります。前庭には鯉幟を揚げて皆様と共に
お子様方の健やかな成長をお祝いしたいと思います。是非お気軽にお立ち寄り下さい。

2) 開園5周年記念特別講演会

テーマ「開港前夜の鎌倉郡の人々 — 江戸湾・三浦半島の海防と村々 —」

日時 5月18日(日)13:30～15:30 場所 栄区公会堂第一会議室

申し込み：往復はがきで 記念特別講演会と記入して、本郷ふじやま公園宛に

締め切り：4月20日(日) 先着 100名様 入場 無料

内容：小岩井家文書による、江戸湾防備のために行われた三浦半島での人足手配や
物資の調達状況を中心とした近隣の村々の様子

アンケートのお礼

1月に実施しました公園の魅力に関するアンケートは49人の方々から回答をいた
だきました。皆さんの公園への思入れの深いことを痛感しました。ご協力ありがと
うございました。



・開館時間 : 9:00～17:00 ・入館料：無料
・休館日 : 4月2日(水)
・クリーンアップ作業 : 4月1日(火) 15日(火) 10時～11時

◆本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL:896-0590 FAX:896-0593

「ふじやまだより」 に対するご意見やご感想を電話、FAXでお気軽にどうぞ。